



Title	日米関係（沖縄返還）28(大河原・スナイダー会談（退職金） 外務省外交史料館レファレンス番号：nd)
Author(s)	-
Citation	平成26年度外交記録公開(2) 公開日：平成27年1月15日 外務省外交史料館管理番号：2014-4128 CD・DVD番号：H26-004
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43808
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

大河原・スナイダー会談（退席金）

極 秘
無 期 限
部の内
号

条約局長

アメリカ局長

条約課長

安全保障課長

参事官

北米才一課長

沖縄返還問題 (退職金)

2/22 / YAB
2/22

26. 2. 2.
米北一

2月 夕刻 スター公使は 大河原参事官
に対し、~~米側は~~ 「若し復讐が
自分は

右からせぬ 沖縄返還で支払うことと右つた
で有る額、(下図A+B)を米側が支払うこと
に知り得る。の liability

~~米側は~~ と思つて 113 と述べたので、参事官
より 然し 本土並の額との差額 (下図C)

全部を日本が負担するのはおかしいと指摘
せると、公使は 日本側は SUBSTANTIAL

PART を払うべきであると思ふか、二かたど
位か、75% 位か? と質問、参事官

具体例を多引例 2

この ~~範囲~~ 範囲は 答へられ
ない 244 ないか と述べた 244 ないか

